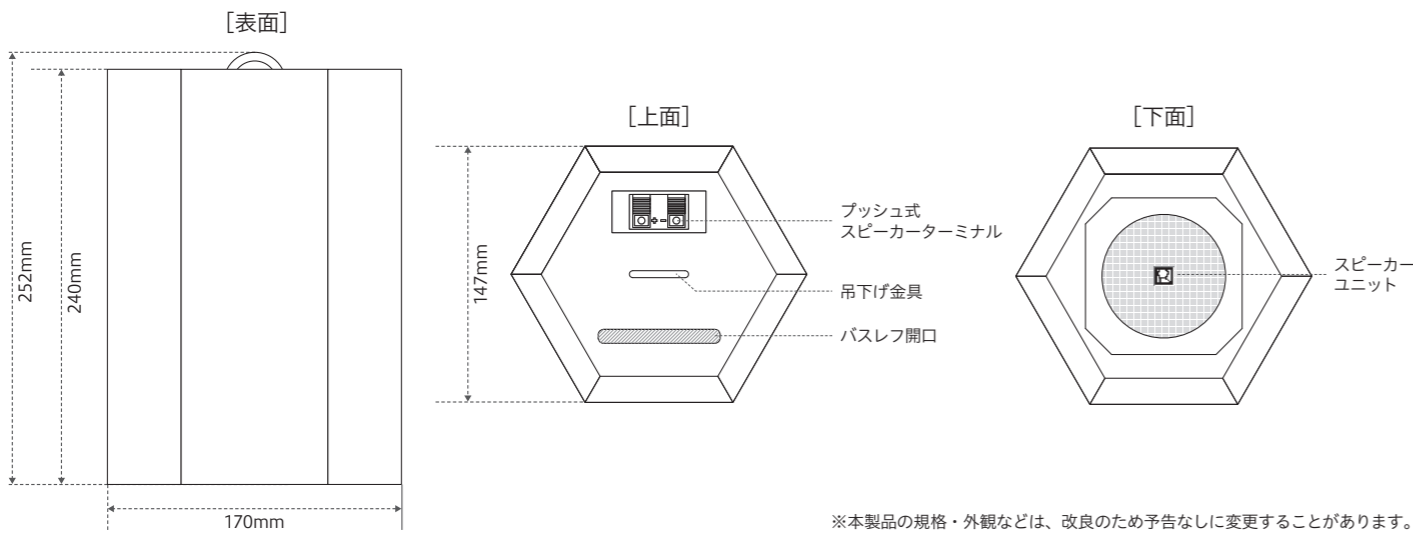


## 仕様

型番	RIS-H01-C / M / D /	RIS-H01T-C / M / D
インピーダンス	ローインピーダンス 8Ω-15W	ハイインピーダンス 1kΩ (100V)-10W
形式	パスレフ型	
スピーカーユニット	8cmフルレンジスピーカー	
再生周波数特性	115Hz～28kHz	
出力音圧レベル	86.5dB/W (1m)	
公称指向性	150度(水平・垂直) ※ -5dB	
入力端子	プッシュ式スピーカーターミナル	
寸法	170(W) × 147(D) × 252(H) mm	
質量	約 1.4kg ※吊下げ用金具は含まず	約 1.8kg ※吊下げ用金具は含まず
付属品	標準セット：天井取付け金具 専用シーリングブラケットセット：専用吊下げ金具、回転アイプレート 共通部品：リングキャッチ、アルミチェーン、落下防止ワイヤー、リズロック、結束バンド、ねじ穴隠し用黒丸シール ※セットにより付属品が異なります。	

## 寸法



## 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理致します。

品名	インテリアスピーカー
品番	RIS-H01
製造番号	
保証期間	ご購入より1年間

**保証規定**

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無償修理させていただきます。
- ご依頼の際は、購入を証明する書類（納品書など）をご用意の上、販売店、又は弊社へご連絡ください。
- 修理ご依頼で送られる場合、発送時の送料はお客様のご負担となります。（弊社より返却の際は弊社負担）
- 本書は日本国内のみ有効です。
- 製品の仕様および故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害等）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償での修理となります。
  - ① 過ったお取り扱い方法により生じた故障の場合。
  - ② お客様自身が行った調節や修理作業が原因となる故障及び損傷、もしくは製品に対して何らかの改造が加えられた場合。
  - ③ 天災（火災、地震、水害、落雷、塩害、及び風水害）ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または破損。
  - ④ 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは混入したことによる故障または破損。
  - ⑤ 通常の使用をはるかに超える酷使状態に起因する修理。
  - ⑥ 落下などの外部から衝撃を受けたことによる故障および破損。



株式会社 Rokumei

〒182-0022 東京都調布市国領町 4-9-7 小町フラワービル 401  
TEL / FAX : 042-444-3077 Mail : info@rokumei.co.jp HP : https://www.rokumei.co.jp/



2023年3月



## 取扱説明書

# インテリアスピーカー RIS-H01 (T)



専用シーリングブラケット『RIS-SB』を用いた取付イメージ

## 安全上のご注意

ご使用前に、取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。スピーカーの本体の不良以外で発生した事故や注意事項を無視して発生した事故、設置方法の不備による落下などの事故に対する責任は一切、弊社は負いかねますのでご了承ください。

## 表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 分解・改造は厳禁です。分解や改造は保証期間でも保障の対象外となるばかりでなく、火災や感電、けが、または故障の原因となります。
- 異臭やにおい、煙がでた、内部に水や異物が入った、使用中に音が出なくなったり、落してしまったり、破損、亀裂個所があるなど、異常があるときは、直ちにパワーアンプの電源を切って、使用をやめてください。そのまま使用を続けると、火災や感電、その他事故の原因となります。
- 取付けは、必ず安全な設置技術を持った専門の施工業者へ依頼してください。この機器の重量に十分耐えられる取付け器具、場所を選び、適切な方法で取付けを行ってください。設置に不備があると、スピーカーが落下し、けがや死亡事故の原因となります。設置場所、設置方法の不備、経年劣化などが原因で発生した事故に関しては一切の責任を負いかねます。
- 取付け金具を含む機器の全重量に十分耐えられる強度のある所に取付けて下さい。取付け場所の設計には十分注意し、補強を施して安全を確認したうえで取付けてください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。
- 不安定な場所や振動する場所には設置しないでください。振動で金具が破損し、落下により、けがや事故の原因となります。
- 天井の材質、構造に適した取付けネジ、ナット類、接続金具を使用し、ゆるみ、がたつきがないよう、確実に締め付けて下さい。ゆるみやがたつきがあると、落下により、けがや事故の原因となります。
- 浴室・水辺・台所などの湿度の高い場所、屋外や雨・雪などのかかる場所、極度の低温、または高温になる場所、ほこりの多い場所、油の付着しやすい場所には設置しないでください。本体や金具の劣化により、落下や火災の原因となります。
- 直射日光のあたる場所やスポットライトの近くなど、温度が異常に高くなる場所には設置しないでください。本体の破損や、内部回路に悪影響が生じて、火災の原因となります。
- 配線や接続はアンプの出力に合わせて、適切に正しく行ってください。誤った配線や接続は故障や、火災の原因となります。
- 万一に備えて、落下防止ワイヤーを取付け金具以外の落下時の衝撃に耐えうる場所に確実に取付けてください。落下防止ワイヤーを取付けなかったり、取付け位置の強度が足りないと、スピーカーが落下して、けがや事故の原因となります。
- 上部のパスレフ開口部から異物や水を入れないでください。火災や感電の原因となります。

## 注意 人が傷害を負う可能性、及び物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 万一、落としたり破損が生じた場合は、取付けずに修理を依頼してください。そのまま取付けると、火災や落下の原因となります。
- パワーアンプと接続する際は、電源を切って行ってください。電源を入れたまま配線、接続すると感電の原因となります。
- パワーアンプの電源を入れる時や切るときは、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴覚障害の原因や、機器の破損、故障の原因となります。
- 過大入力を加えたり、大きな音量や音が歪んだ状態で長時間使用しないでください。スピーカーが破損したり、スピーカーが発熱し、火災の原因となります。
- 濡れた手で、スピーカーケーブルの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。
- スピーカーを引っ張ったり、ぶら下がったりしないでください。スピーカーが破損、落下して、けがや事故の原因となります。
- 製品に物をのせしないでください。落下したりして、けがの原因となります。
- 薬物を使った清掃は厳禁です。ベンジン、シンナー、クレンジャー、合成洗剤などで拭かないでください。外装が痛んだり、変色、変形、また部品が融解し、破損や故障の原因となります。
- 定期的に安全点検を行ってください。取付け部や金具、本体、落下防止ワイヤーに破損や腐食、劣化がないか定期的に安全点検を行ってください。
- お手入れや機器を移動させる時、長期間使用しない場合は電源を切り、接続を外してください。機器が落下して、けがの原因や、火災の原因となります。

## ■同梱品 ※セットにより付属品が異なります。

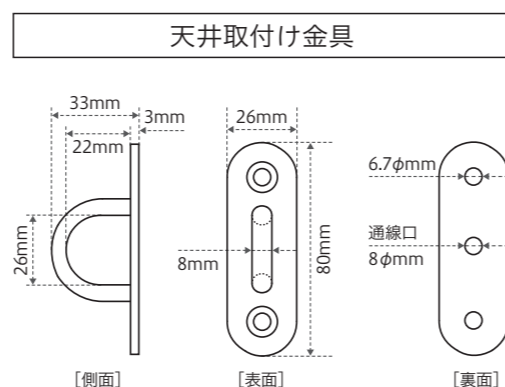
- 標準セット：①天井取付け金具  
 専用シーリングブラケットセット：②専用吊下げ金具 ③回転アイプレート  
 共通部品：④本体 ⑤リングキャッチ ⑥アルミチェーン ⑦落下防止ワイヤー ⑧リーズロック  
 ⑨結束バンド ⑩ねじ穴隠し黒丸シール
- 取扱説明書×1式  
 ※取付けの仕様に合わせて、ライティングレール用フックを同封します。

▲注意 天井取付け用のネジ等は含まれておりません。適切な取付け用部品については、施工する前に必ず専門の施工業者へご相談のうえ、別途ご用意ください。



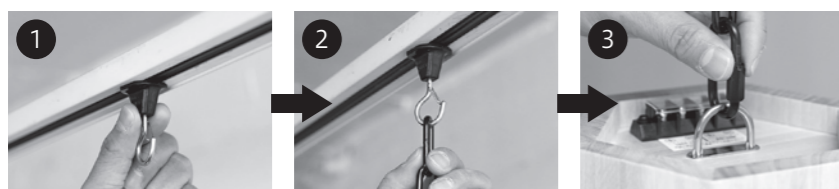
## ■天井取付け金具の場合

- 天井からスピーカーケーブルを引き出して、取付け金具の中央の配線口に通してください。
- 取付け金具を天井面に取付けてください。  
▲注意 設置面が金具を含むスピーカーの重量に耐えられ、十分な強度があることを必ず確認してください。
- 取付け金具にリングキャッチを用いて、アルミチェーンをつないでください。  
▲注意 リングキャッチは隙間やゆるみがないよう、最後までしっかりと締め付けてください。
- 本体側の吊下げ金具にリングキャッチを用いて、吊下げ高さをアルミチェーンで調整し、つないでください。  
▲注意 リングキャッチは隙間やゆるみがないよう、最後までしっかりと締め付けてください。
- 目隠し黒丸シールで金具のネジ頭をふさいでください。



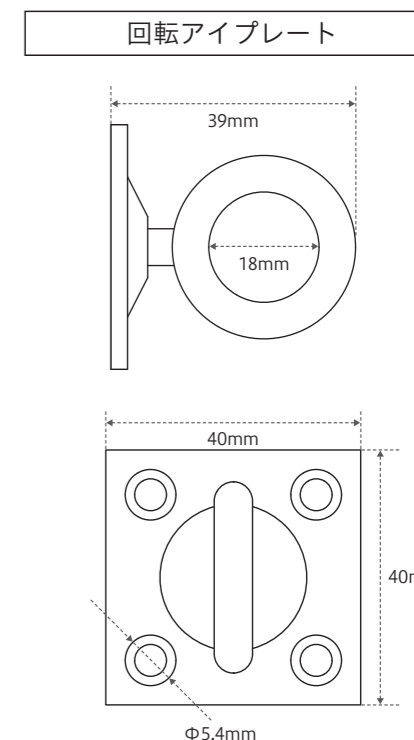
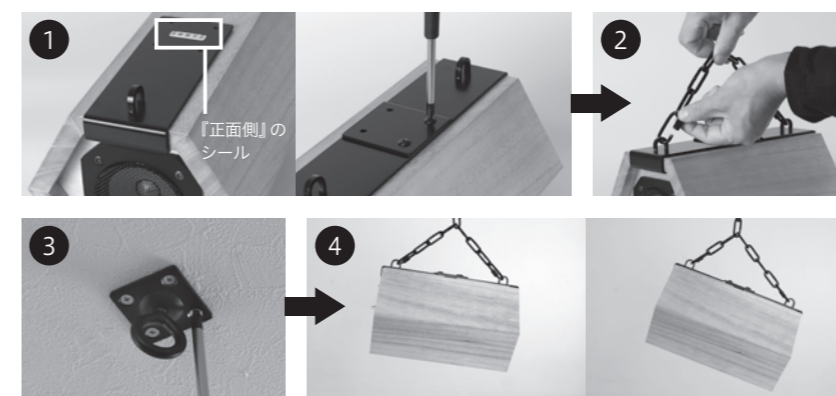
## ■ライティングレールへの取付け方 ※取付けの仕様に合わせて、ライティングレール用フックを同封します。

- 吊下げフックをレールにはめて、90度回転させてください。逆取付けはできません。  
▲注意 取付けに不備があると、落下の恐れがあります。  
▲注意 水平な天井面以外の、壁面、傾斜した場所、補強のない場所、補強のないパイプ吊りのライティングレールには付けしないでください。  
▲注意 感電の恐れがありますので、作業を行う際はライティングレールの電源を切り、濡れた手などでは作業を行わないでください。
- 吊下げフックにアルミチェーンをつないでください。  
▲注意 ライティングレールに吊下げる他の機器との総重量に注意してください。
- 本体側の吊下げ金具にリングキャッチを用いて、吊下げ高さをアルミチェーンで調整し、つないでください。  
▲注意 リングキャッチは隙間やゆるみがないよう、最後までしっかりと締め付けてください。



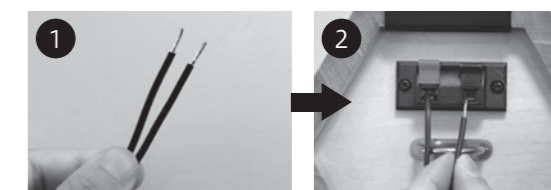
## 専用シーリングブラケットの場合

- 付属のシーリングブラケットをスピーカー本体に取付けて、付属のネジでしっかりと締めて下さい。  
▲注意 『正面側』のシールがある方をスピーカー正面側に取り付けて下さい。
- シーリングブラケットの輪っかに、アルミチェーンがねじれないように2つのリングキャッチで繋いで、隙間やゆるみがないように、最後までしっかりと締め付けて下さい。
- 回転アイプレートを天井面に取付けて下さい。  
▲注意 設置面が金具を含むスピーカーの重量に耐えられ、十分な強度があることを必ず確認して下さい。
- 回転アイプレートの輪っかに付属のリングキャッチで、お好みの角度になるアルミチェーンの輪っかの位置と繋いでください。  
▲注意 リングキャッチは隙間やゆるみがないように、最後までしっかりと締め付けて下さい。
- 目隠し黒丸シールでネジ頭をふさいでください。



## スピーカー本体への接続

- スピーカーケーブルの被覆を約10mm程度むき出してください。
- 極性に合わせてスピーカーケーブルをはさみ込んでください。



## ■落下防止ワイヤーの取付け

- 落下防止ワイヤーを反対側の輪っかに通して、天井取付け金具などから支持をとってください。
- 落下防止ワイヤーをスピーカーの吊り下げ金具に通し、付属のリーズロックの矢印の方向から通してください。
- 結束バンドで落下防止ワイヤーとスピーカーケーブルをアルミチェーンに縛ってください。

